

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回小牧市市民活動促進委員会				
開催日時	令和5年5月22日（月）午前10時から正午まで				
開催場所	小牧市役所本庁舎 402会議室				
出席者	【委員】 秦野委員長、戸成委員、竹中委員、伊藤委員、西村委員、鈴木委員、増子委員、浅井委員 【事務局】 倉知課長、赤堀係長、溝畑、坂東				
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	傍聴定員	5名	傍聴人数	0名
会議次第	【内容】 1 開会 2 委嘱状交付 3 議題 （1）市民活動促進委員会の位置づけと役割 （2）正副委員長選任 （3）令和5年度市民活動推進事業計画について （4）市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金について （5）令和4年度市民活動助成金実績報告会について （6）令和5年度市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金企画提案発表会について （7）令和5年度市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金審査について 4 その他				
問合せ先	小牧市健康生きがい支え合い推進部支え合い協働推進課市民協働係 電話番号（0568）76-1629（直通） ファックス番号（0568）75-8283				

会 議 内 容

1 開会

2 委嘱状交付

3 議題

(1) 市民活動促進委員会の位置づけと役割

※資料に基づき事務局より説明

(2) 正副委員長選任

委員長に秦野委員が、副委員長に三島委員が選任された。

(3) 令和5年度市民活動推進事業計画について

※資料に基づき事務局より説明

(4) 市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金について

※資料に基づき事務局より説明

(5) 令和4年度市民活動助成金実績報告会について

※資料に基づき事務局より説明

(伊藤委員)

昨年度の実績報告を聞くため、昨年度の申請書類も資料としていただけるとよい。
→配布した。

(秦野委員長)

活動実績報告書には課題が解決したかどうか書かれているので、うまくいかなかったところを中心に質問をしていただくとよいと思う。

(6) 令和5年度市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金企画提案発表会について

(7) 令和5年度市民活動助成金・地域に還元チャレンジ助成金審査について

※資料に基づき事務局より説明

(戸成委員)

実績報告の時間と企画提案の時間を区切るのはよいが、時間切れでプレゼンが終わってしまうとヒアリングで聞かざるを得なくなる。5分で説明が完結するようにしてほしい。

(秦野委員長)

事前に団体に説明して準備をしてもらうように。

(事務局)

事前説明会でも説明している。

(竹中委員)

実績報告と企画提案をセットにしたのはわかりやすくよい。合わせて10分としてもよいのではないかと思う。ヒアリングが企画提案のほうに集中することが懸念されるが問題ないか。

(事務局)

問題ないが、実績報告も踏まえて質問をお願いしたい。また、実績報告を短くして企画提案を長く説明することとないよう、公平性を考えて、時間を区切ることにした。

(竹中委員)

実績報告と企画提案の発表を合わせて10分でもよいかと思う。

(秦野委員長)

今年やってみて、今後の検討としていただきたい。

(事務局)

実績報告のある団体は企画提案の時間を増やせるとなると、企画提案のみの団体と公平性を確保できないと考え、それぞれ時間を区切る形とした。

(鈴木委員)

今回助成金を申請した。助成金発表の事前説明でプレゼンテーションについての資料をもらったが、経験がないとうまく時間配分ができないかもしれない。今まで練習会などをしたことはあるか。

(事務局)

ワクティブでプレゼン講座をしたことはある。今は個別で相談にのっている。特に初めての団体さんには必ず事前に相談するよう伝えている。

(伊藤委員)

事前にプレゼンについて教えることも団体育成の一つだと思うので、そういうプログラムも考えてはどうか。

(戸成委員)

県事業を中部プロボノセンターで受けて行っているものでは、第1回でプレゼンとはについて座学をし、第2回はプレゼン体験として時間をオーバーしても準備したものを最後まで発表し、それについてアドバイスをして改善したものを、第3回で再度プレゼンをしてもらう。この時は時間を区切る。という内容。来年度はそのようなものも行ってみてはどうか。

(秦野委員長)

発表もスライドを利用することが多いが、発表の内容を統一するのもよいと思う。内容・結果・反省点というような流れを作ってもよいと思う。

(西村委員)

実績報告と企画提案の一括のものについてのヒアリングは、実績報告の分のヒアリングはしないということか。

(事務局)

両方についてヒアリングを。

(秦野委員長)

一括のものについては、昨年のを改善して提案してくると思うので、両方を踏まえた質問になるかと思う。

(竹中委員)

発表のパワーポイントを資料としてもらえるか。

(事務局)

印刷したものを当日お渡しします。

(伊藤委員)

昨年度の会議で、促進委員会の提言をどう生かしたかということについても報告してもらえるとよいと意見を出したが、その点はどのようにしたか。

(事務局)

活動実績報告書にその点も記載するよう様式を改正したが、これは今年度以降に助成金を受けたものに適用されるので、昨年度の報告には、まだ反映されない。

以上